

平常時からの備え

災害により大きな被害を受けた場合に求められる支援活動や住民相互の助け合い活動は、災害が発生したときに急に行おうとしても容易にはできません。災害はいつ発生するかが予測できないものである以上、災害時に必要な支援活動をスムーズに行えるかどうかは日常からの地道な取り組みの積み重ねにかかっています。

「誰もが安心して暮らせるまちづくり」を目指す社会福祉協議会としては、地域福祉活動を推進し、住民の主体的な取り組みを支援するとともに地域の意識を高めるための取り組みを行います。

①住民の主体的な取り組みへの支援

地域福祉の担い手である小地域ネットワークやボランティアと協働で地域での顔の見える関係づくりを支援します。

②他地域への支援をととして地域の意識を高める

義援金や支援金等の募集や被災地でのボランティア活動をととして、災害ボランティアセンターの役割や災害ボランティア活動について理解や、各個人の災害への備えについて考える機会を提供します。

③災害時要援護者台帳の整備

社会福祉協議会の福祉サービス利用者の安否確認や避難支援を円滑に実施できるように平常時から災害時要援護者台帳を整備し、定期的な情報の更新を実施します。

④関係機関との連携

支援が円滑に行えるように普段から行政や関係機関との関係作りや協力体制について調整します。

～私たちにできること～

被災された方々を支援するために私たちができることの一例をあげると下記のとおりです。

①募金活動に協力する

共同募金会や日本赤十字社などの募金活動に協力することで、被災者への支援を行います。

※義援金と支援金 | 義援金はお見舞い金など直接被災者のために活用されます。支援金等は被災者支援のために活動するボランティアやNPOなどの支援のために活用されます。

②被災地でのボランティア活動に参加する

災害の種類や被害の程度によって求められるボランティアの人数や活動内容も変化しますが、おおむね以下のような活動が行われています。

物資の仕分け 全国から寄せられる支援物資などの仕分けを行います。

炊き出し 避難所などで食事の炊き出しを行います。

家屋などの片付け 被災した住宅の片付けや家具などの移動を行います。

見守り 見守りの必要な高齢者などのお世話を手伝います。

※被災地での活動については、自分勝手に行わずに社会福祉協議会などが設置している災害ボランティアセンターに十分確認してください。

発行 社会福祉法人上牧町社会福祉協議会

〒639-0214 奈良県北葛城郡上牧町上牧3245-1 TEL.0745-76-6098 FAX.79-0895 E-mail.kamishakyo@gmail.com

災害対応マニュアル作成指導 桑原英文(JPCom代表) 写真 やまもとひさよ

※このパンフレットは社会福祉法人奈良県社会福祉協議会の地域福祉活動推進モデル事業の指定を受けて作成されました。

災害時の社会福祉協議会活動

～社会福祉法人上牧町社会福祉協議会 災害対応マニュアル 概要版～

上牧町社会福祉協議会では奈良県社会福祉協議会の補助金を活用して、災害時における社会福祉協議会の対応を定めた災害対応マニュアルを作成しました。この概要版では、住民の皆さんに災害時における社会福祉協議会の役割についてイメージしていただくことを目的に災害対応マニュアルの内容を簡単にまとめました。

(なお、この災害対応マニュアルは上牧町の策定している地域防災計画とも連携しています。)

社会福祉協議会の災害救援活動

住民参加による地域福祉活動・ボランティア活動を推進している社会福祉協議会には、災害が発生し地域に被害が生じた際に災害ボランティアセンターを通じた支援活動に加え、被災者主体の復興活動の支援や、コミュニティの再建に向けて継続的な支援を行うことが求められています。

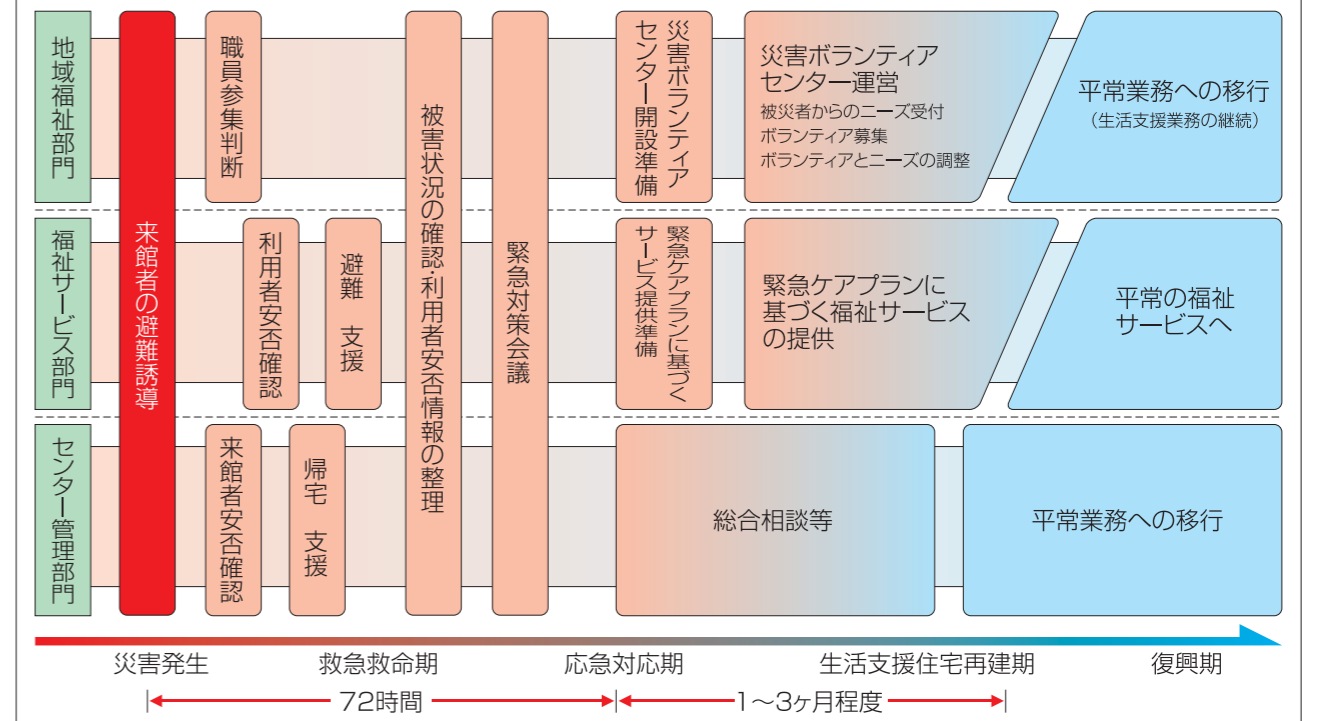
上牧町社会福祉協議会でも災害復旧支援活動を平素からの活動の延長線上と位置づけ、社会福祉協議会の持つ各種機能を一時的に拡大して対処するとともに、被災住民への継続的な支援活動を行っていくことが大切であると考えます。

社会福祉協議会の業務と災害発生時の取り組み

(社会福祉協議会の業務は大まかに以下の3つに分けることができます。)



～各部門の災害発生時の取り組みイメージ～

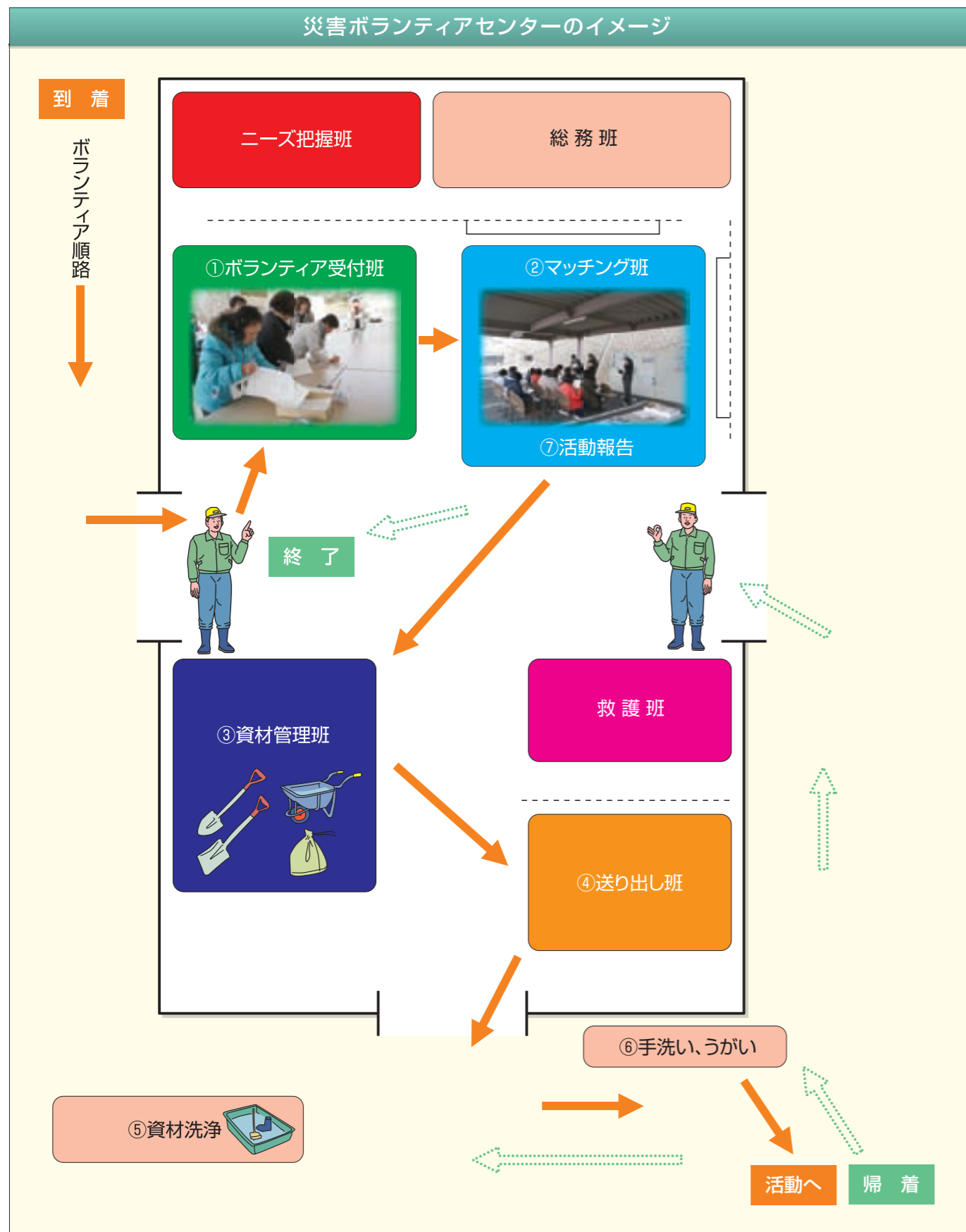


災害ボランティアセンターの役割

ここでは災害ボランティアセンターの役割について簡単に紹介します。

災害ボランティアセンターとは、社会福祉協議会がボランティアやNPOなどの関係機関の協力を得て設置し、主にボランティアを必要としている被災者とかけつけたボランティアを結びつけ、災害復旧のお手伝いをします。

災害ボランティアセンターは災害発生から概ね3日程度で設置され、1～3ヶ月程度の期間活動を行います。



※災害ボランティアセンターは2000年会館ゲートボール場に設置されます。

